

## 第4－① 国際化や情報化に対応する教育を推進する

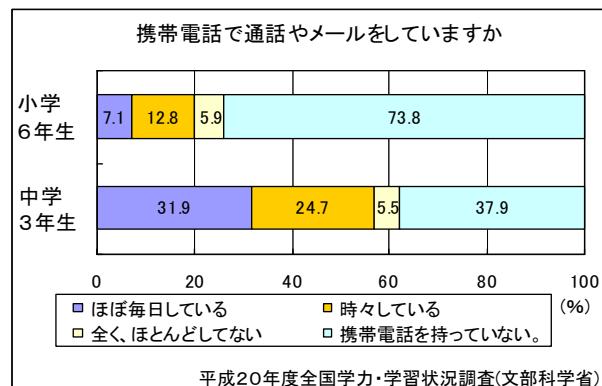
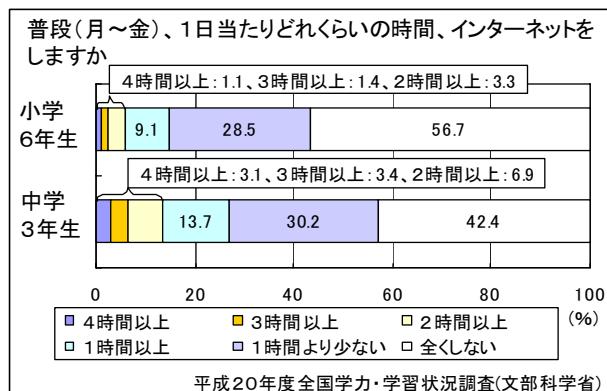
### 取組 25

### ICT（情報通信技術）活用能力の育成

#### ○ 現状 ※ ICT:Information and Communication Technology

高度情報通信社会の進展は、個人のレベルでの情報収集や情報発信の可能性を飛躍させるとともに、ICT機器の発達による生活の利便性も一層促進されています。一方で、インターネット上の個人情報の流出・匿名性を利用した犯罪行為や迷惑行為などが社会問題化しています。

このような社会を生きる子どもたちは、情報通信ネットワークなどの情報手段を適切に活用できる能力（ICT活用能力）とともに、正しく利用しようとする倫理観・危険回避能力（情報モラル）を身につけていくことが必要です。



#### (ICT活用能力の育成)

各学校では、児童生徒の発達段階に応じ、すべての授業でICT活用能力の育成を計画的・系統的に行っています。

校種	主な教科等	主な学習
小学校	総合的な学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べ学習の手段として、インターネットを利用した情報収集等</li> <li>ワープロソフト等を利用した調べ学習のまとめ</li> </ul>
中学校	技術・家庭科	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験データの分析で表計算ソフトを活用した考察やまとめ</li> <li>プレゼンテーションソフトを利用した研究発表</li> </ul>
高校	情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題や目的に応じて情報手段を適切に活用すること</li> <li>情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解</li> </ul>

#### (情報モラルの育成)

児童生徒の携帯電話の所持率が高くなる中で、携帯インターネットでのいじめや犯罪被害が発生しています。

各学校では、日常の指導に加え外部講師による「情報モラル講習会」などを開催し、児童生徒が携帯電話の正しい利用方法を身に付け、被害者や加害者にならないよう、特別活動の時間等で指導しています。



### (教員の指導力・学校での情報環境)

教員の I C T を活用した指導力	・児童生徒の I C T 活用を指導できる教員 ・授業中に I C T を活用して指導できる教員	57.3% 51.5%
学校における情報機器等の整備状況	・コンピュータ 1 台当たりの児童生徒数(小中学校) (県立学校)	6.0 人 / 台 4.7 人 / 台

※・学校における教育の情報化の実態等に関する調査(平成 19 年度文部科学省調査)

### ○ 課題

- ・高度情報通信社会に対応した児童生徒の I C T 活用能力や情報モラルを育成すること
- ・教員の授業での I C T 活用指導力を向上させること
- ・高度情報通信社会に対応した学校の情報化を推進すること。

### ○ 取組の方向

- ・児童生徒の I C T 活用能力等を育成するための実践的研究を行います。
- ・保護者や関係団体等と連携し、児童生徒の情報モラルを育成します。
- ・教員の I C T を活用した指導力の向上のための研修を充実します。
- ・授業で使用するデジタル教材等をネットワーク環境で提供します。
- ・教育用コンピュータ等、学校の情報環境整備を計画的に推進します。

### ○ 主な事業の概要

事業の概要	担当部署
・ I C T 教育の総合的推進 I C T 活用能力等を育成するための実践的研究を実施します。 情報環境整備及び教師の I C T 活用指導力の実態把握を行います。	義務教育課 高校教育課 総合教育センター
・児童生徒の情報モラル向上 児童生徒や保護者を対象とした情報モラル講習会等を実施します。 学校裏サイト等、児童生徒の現状を把握するためのネットパトロールを行います。	義務教育課
・教員の I C T を活用した指導力の向上 教員の I C T 活用指導力を向上するための研修講座を実施します。 デジタル教材を集積し、ネットワーク環境で教員へ提供します。	総合教育センター
・教育用コンピュータ等の整備 普通科高校における教育用コンピュータの整備等を行います。	管理課 高校教育課

### ○ 達成目標

目標の概要	基準年度の状況 (H 20)	目標年度の状況 (H 25)
・コンピュータで文字を入力するなどの基本的な操作を身に付ける。(小6) ・情報手段を適切かつ主体的、積極的に活用できるようになる。(中3)	—	概ね100%
・児童生徒の I C T 活用を指導できる教員の割合 (小中高特別支援の教員すべての平均)	(H 19) 57.3%	概ね100%